

交通機関利用時について座談会のご案内

(公財)交通エコロジー・モビリティ財団

バリアフリー推進部 松原淳、竹島恵子

平素より公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団の活動に御理解と御協力を頂きありがとうございます。

弊財団では、これまでに、交通機関を利用する際の『コミュニケーション支援ボード』などを作成して、交通事業者や当事者の方々に配布してまいりました。



現在、タブレット端末やスマートフォンで活用できるコミュニケーション支援機器の開発を行っております。平成27年度に交通事業者等案内をする方に焦点をあてた「コミュニケーション支援ボードデジタル版」を、検討・作成し、公開いたしました。



さらに、今年度は障害のある方や外国人等案内を受ける方に焦点をあてた「コミュニケーション支援ボードデジタル版」を検討しており、以下の通り、ヒアリングさせていただきたいと考えております。

主なヒアリング項目

- ・電車・バスなどの交通機関を利用する際に困っていること（例えば事故・遅延時）
- ・デジタル機器（携帯電話、スマートフォン、タブレット等）の使用状況について
- ・だれかとコミュニケーションをとる場合の方法について
- ・コミュニケーションをサポートするためのツールとして望まれること等

お忙しいところ恐縮ではございますが、ご協力をよろしくお願いいたします。

(公財)交通エコロジー・モビリティ財団は日本財団の支援のもとに公共交通機関のバリアフリー化と環境を進める財団です。

コミュニケーション支援ボードウェブサイト

http://www.ecomo.or.jp/barrierfree/comboard/comboard_top.html